

## 2021年10月 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

朝夕の風が少しずつ肌寒くなり、秋が深まってきています。だんだんと運動会が間近になり、子どもたちの練習ぶりにも熱が入ってきています。子どもたちのやりたいことをプログラムに入れているからか、『やりたくない…』と渋る子どもはおらず、意欲的に取り組むことができています。ほとんどがチーム戦競技なので、『自分だけ』では勝てないことが分り始めて、友だちを応援したりタッチを速くする工夫を教えあったりする姿が増えてきています。秋は食欲が増して体が大きくなるだけではなく、子どもの心も大きく育ててくれているようです。



## 生活の様子

シーツ交換を自分でしようと頑張っています。コロナ禍で職員がシーツ交換するのを見ているうちに、手伝ってくれるようになりました。コツを掴んでうまくできるようになると、手間取っている友だちの手伝いもするようになりました。『ありがとう♡』と言われるのが嬉しいようで、先を争うようにして手伝いをしようとしています。コロナに負けずどんどん自立している子どもたちです。



## あそびの様子

集団でのあそびが増えてきています。 春には2~3人のグループが多かったのですが、この頃は《ポケモンごっこ》《プリキュアごっこ》《マリオごっこ》等で、みんなで遊んでいます。最近では《運動会ごっこ》も加わり、友だちと役割分担や相談をしながら、あそびを展開しています。自分の思いが通らずトラブルになることもありますが、周りの子どもの手助けで、子ども間で解決できています。

